

- 一般公開用ホームページへ <http://www.jacvds.umin.jp/>
- 参加施設用ホームページへ https://endai.umin.ac.jp/islet/jacvds/japdbm_top.html (※入力システムへはブックマークせず、毎回参加施設用ホームページからアクセスしてください)
- 「お知らせ」(随時更新) https://center.umin.ac.jp/islet/jacvds/japdbm_top.html
 ※「お知らせ」には緊急情報なども記載されますので、何かの際にはご確認ください。

◆ データマネージャー

「データ入力(データチェック: data validation) を責任持って遂行できる人員」

JACVSD 事務局にデータマネージャーとしてご登録頂くと、専用のデータマネージャーパスワード(DM パスワード)が発行されます。

事務局からの連絡事項はデータマネージャーにメールにてお知らせします。

データマネージャーは複数人ご登録いただけます。また、医師以外(事務員・秘書・看護師)でもご登録できますが、その場合は監督者として医師のデータマネージャーのご登録もお願いいたします。

◆ データマネージャーの変更

速やかに JACVSD 事務局に「旧データマネージャーの氏名・メールアドレス・UMIN-ID」ならびに、「新データマネージャーの氏名・メールアドレス・UMIN-ID」をお知らせ下さい。

事務局にて新データマネージャーの登録手続きと旧データマネージャーの登録抹消手続きを行ない、新データマネージャーにはのちほど ID 通知書を郵送致します。

◆ DM パスワードの再発行

JACVSD 事務局まで「データマネージャーの氏名・メールアドレス・UMIN-ID」をお知らせ下さい。のちほど、郵送にて ID 通知書をお届け致します。

データマネージャー会議は、年に2回、日本胸部外科学会学術集会(秋頃)と日本心臓血管外科学会学術集会(春頃)の会期中に開催され、現状・今後の予定などが報告されますので、データマネージャーの方(代理可)は必ずご出席下さい。

過去の会議での資料等はホームページにご用意してありますので、ご参照下さい。

◆ データマネージャー会議予定と議事録 [【https://center.umin.ac.jp/islet/jacvds/japdbm_meeting.html】](https://center.umin.ac.jp/islet/jacvds/japdbm_meeting.html)

現在までに開催されたデータベースマネージャー会議の議事録等を掲載しています。

2008年2月21日(木)	福岡・福岡国際会議場(講習会)
2008年2月22日(金)	福岡・サンパレスホテル
2008年10月20日(土)	仙台・仙台国際センター(講習会)
2007年10月19日(金)	仙台・仙台国際センター
2007年2月22日(木)	東京・京王プラザホテル
2006年10月4日(水)	東京・東京国際フォーラム(講習会)
2006年10月2日(月)	東京・東京国際フォーラム
2006年4月13日(木)	盛岡・県民情報交流センター
2005年10月5日(水)	岡山・ホテルグランヴィア岡山
2005年2月23日(水)	浜松・アクトシティ浜松
2004年12月19日(日)	東京(東京大学医学部附属病院)
2004年10月20日(水)	札幌・ロイトン札幌
2004年2月20日	福岡・福岡国際会議場
2003年11月20日	東京・京王プラザホテル



- ① JACVSD 参加施設用ホームページへ UMIN-ID と UMIN パスワード(普段 UMIN メールなどで使うもの)でアクセス
再発行手続きは→ ●UMINセンター IDの取得・更新について <http://www.umin.ac.jp/registration/>

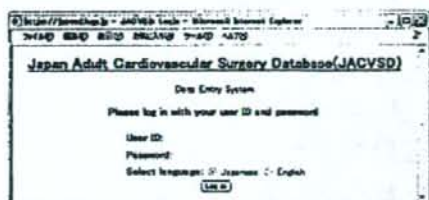


- ② トップ画面左下「入力システム」をクリック、
データマネージャーID 通知書の用紙に書いてある
DM パスワード(データベース用)でログイン

紛失時など、再発行手続きは JACVSD 事務局へ



- ③ 「新規症例登録」をクリック→
* 登録中のデータを更新する場合は、
「登録データ検索」をクリック→



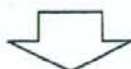
④ 新規登録画面




④ 登録データ検索画面



- ⑤ 登録画面にしたがってデータを入力します。
* 登録時の注意事項につきましては、
「よくあるご質問」をご参照下さい。



項目	JACVSD ID	登録済数	完了
データ入力	19	17518	1.0

フォーム	既入力数	フォーム	既入力数
1. 患者情報	97	1. 手術情報	97
2. 手術情報	97	2. 手術情報	97
3. 手術情報	97	3. 手術情報	97
4. 手術情報	97	4. 手術情報	97
5. 手術情報	97	5. 手術情報	97
6. 手術情報	97	6. 手術情報	97
7. 手術情報	97	7. 手術情報	97
8. 手術情報	97	8. 手術情報	97
9. 手術情報	97	9. 手術情報	97
10. 手術情報	97	10. 手術情報	97

- ⑥ セクション一覧にすべて「完了」と表示されたら
データ登録完了です。

* ただし、この「完了」基準はデータのエラー
チェックまではなされておられません。(現在改良中)

-INDEX-

A. B. C. 基礎情報

D. 術前危険因子

E. 以前の心臓手術

F. 術前心血管症状

G. 術前投薬

H. 術前心カテ情報

J. 手術

K. アプローチ

L. 冠動脈手術

M. 弁手術

N. 胸部大血管手術

O. 他の心臓手術

P. 他の非心臓手術

Q. 人工心肺/補助手段

R. 術後

S. 合併症

T. 結果/成績

U. 再入院

V. 退院時投薬

HTx(心臓移植)

VAD(補助人工心臓)

◆パートA・B・C

JACVSD Part A
 URL: C:\res\JACVSD V1 \Manual of Home P23 英語 - Hospital ID in 0007 / Language Japanese

データベース

A. 基礎情報1

同意書取得済	Yes	Not yet	Reject
主たる手術手技 Main Procedure	CABG Valve Aorta Congenital Others		
付随する手術手技 Concomitant Procedure	CABG Valve Aorta Congenital Others		

B. 基礎情報2

患者ID	No. Name
患者のイニシャル	
性別	男 女
生年月日	西暦 年/月/日

C. 基礎情報3

入院日	西暦 年/月/日
-----	----------

A. 基礎情報 1 Administrative

同意書:	Yes	同意書取得済み
	Not yet	未取得
	Reject	同意拒否(入力せず事務局へ報告)

主たる手術手技 Main Procedure: 疾患群のいずれに当てはまるかを選択する。多種の処置を行った場合は手術の主目的を(主治医が)選択

CABG	冠動脈手術 →パートL
Valve	弁手術 →パートM
Aorta	胸部大血管手術 →パートN
Congenital	先天性疾患 →パートO
Others	上記以外 →パートO

付随する手術手技 Concomitant Procedure: 多種の処置を行った場合の従たる手術以外を(主治医が)選択

B. 基礎情報 2 Demographics

貴病院でのID	病院における患者番号 個人情報保護のため、IDの入力が認められなかった場合は、連番などを用いる ※1回の入院で手術を2回施す場合、2回目の登録時はIDの後に「-2」をつけてください (同一の患者さんであっても「入院日」が異なる場合は必要ありません)
患者のイニシャル	名前をイニシャルで記載 姓、名の順に記載(外国人もこの順)
性別	性別の選択 男 or 女
生年月日	西暦 年/月/日 個人情報保護のため、日付入力が許可されていない場合は、日付(dd)は「1」を登録してください

C. 基礎情報 3 Hospitalization

病院名	自動入力
入院日	西暦 年/月/日 転科もしくは転棟日ではなく必ず当該病院入院日を記載すること。



◆パートD

JACVSD Part D

Table 1: JACVSD Part D (Medical History)

性別	男
年齢	79
肥満	No Yes (BMI 26.0)
喫煙	No Yes
現在喫煙	No Yes
心疾患家族歴	No Yes
糖尿病	No Yes
糖尿病治療	No Yes
高脂血症の既往	No Yes
腎機能障害の既往	No Yes
慢性透析	No Yes
術前クレアチニン値	0.7 mg/dl
高血圧の既往	No Yes
感染性心内膜炎の既往	No Yes
感染性心内膜炎 Type	Active Treated
慢性呼吸障害	No Mild Moderate Severe

JACVSD Part D (Detailed History)

Table 2: JACVSD Part D (Detailed History)

肥満	No Yes (BMI 26.0)
喫煙	No Yes
現在喫煙	No Yes
心疾患家族歴	No Yes
糖尿病	No Yes
糖尿病治療	No Yes
高脂血症の既往	No Yes
腎機能障害の既往	No Yes
慢性透析	No Yes
術前クレアチニン値	0.7 mg/dl
高血圧の既往	No Yes
感染性心内膜炎の既往	No Yes
感染性心内膜炎 Type	Active Treated
慢性呼吸障害	No Mild Moderate Severe

D. 術前危険因子

以下の既往歴、危険因子の記載は登録された症例を公正に評価するうえで重要なため、病歴、他医からの紹介状など全ての情報源を網羅して完全に記載すること。緊急手術など術前検査を行えなかった症例については主治医の判断にて記載し必ず全項目入力すること。

身長	身長
体重	術前直近の体重が望ましい
肥満	Body Mass Index (W/H ²) >26 であるもの
喫煙歴	過去に喫煙歴があるものすべて (紙巻き、葉巻、パイプ、刻みタバコ等の種類を問わない)
現在喫煙歴	術前一ヶ月以内に喫煙歴のあるもの
心疾患家族歴	直系親族のいずれかが 55 歳未満で (狭心症・心筋梗塞・原因不明の突然心臓死) の履歴
糖尿病	病歴期間に関わらず糖尿病の既往
糖尿病治療	・食事療法のみ(Diet) ・経口糖尿病薬内服(Oral) ・インスリン注射使用者(Insulin)
高脂血症の既往	高脂血症 (・TC>200 ・LDL<130・HDL<40) の既往のあるもの
腎機能障害の既往	過去にクレアチニン>2.0mg/dl の既往のあるもの、あるいは腎機能障害、腎不全と記載された既往
慢性透析	人工透析、腹膜透析施行中のもの
術前クレアチニン値	術前直近の血清クレアチニン値
高血圧の既往	・高血圧症の診断のもとに降圧剤の投与、減量、運動療法を行った既往 ・収縮期 140mmHg 以上もしくは拡張期 90mmHg 以上が最低2回以上記録された ・現在降圧剤を内服中)の既往
感染性心内膜炎(IE)	感染による弁膜病変が存在するもの血液培養陽性、エコーでの Vegetation, IE の既往
Infectious Endocarditis Type	Active: 感染性心内膜炎として手術施行時に治療を受けていたもの。すなわち手術施行時に感染性心内膜炎の治療目的で抗生物質の投与を受けていたもの。発熱、炎症所見の有無などは問わない Treated: 手術時に感染予防目的以外の抗生物質投与を受けていないものを、臨床的に治癒した感染性心内膜炎と判断
慢性呼吸障害	No 肺機能正常 Mild 1秒率 60-75% and/or 気管支拡張薬の吸入もしくは内服 Moderate 1秒率 50-59% and/or 呼吸器疾患に対するステロイド使用 Severe 1秒率 50%以下 and/or Room Airにて PO2<80 もしくは PCO2>50
免疫抑制剤の使用	術前 30 日以内にステロイドをはじめとする免疫抑制剤の全身性投与を行った既往。一回投与、局所投与、噴霧剤は除く

心臓外の血管病変	胸部大動脈 末梢血管(腹部大動脈含む)	
If yes	※心臓外の血管病変が「yes」の時、入力 ・胸部大動脈 ・末梢血管(腹部大動脈含む)	
脳障害の既往	No	なし
	TIA	24 時間以内に消失した中枢神経障害の既往
	RIND	72 時間以内に消失した中枢神経障害の既往
	CVA	中枢神経障害が 72 時間以上持続したもの
	GOMA	24 時間以上持続した昏睡
If yes	※「脳障害の既往」が「no」以外の時、入力 ・Recent(<=2w) ・Remote(>2w) 発生時期が2週間以内か以上か	
精神神経障害の既往	現時点で治療中、治療を要する、あるいは自立不可能な認知症、気分障害や統合失調症	
特殊合併疾患	・マルファン症候群・大動脈炎・川崎病・ペーチェット・そのほかの膠原病・皮切部位の皮膚病変・グラフト感染・弁輪部膿瘍・悪性新生物・肝硬変(Child B 以上)・左房血栓	
頸動脈病変の既往	No・片側・両側 (Non Invasive >=75%)	
肝機能障害	肝硬変または逸脱酵素が 100u/L 以上、またはトータルビリルビンが 1.5g/dl 以上	
If yes	※「肝機能障害」が「yes」の時、入力	
24 時間以内の意識障害	GCS※で 8 点以下 術前 24 時間以内で最も重篤な状態	

※ GCS(Glasgow Coma Scale)記述は、「E 点、V 点、M 点、合計点」と表現される。正常は 15 点満点で深昏睡は 3 点。点数は小さいほど重症である	
開眼機能(Eye Opening)「E」	4 点: 自発的に、または普通の呼びかけで開眼 3 点: 強く呼びかけると開眼 2 点: 痛み刺激で開眼 1 点: 痛み刺激でも開眼しない
言語機能(Verbal response)「V」(挿管時は 1 点)	5 点: 見当識が保たれている 4 点: 会話は成立するが見当識が混乱 3 点: 発語はみられるが会話は成立しない 2 点: 意味のない発声 1 点: 発語みられず
運動機能(Motor response)「M」	6 点: 命令に従って四肢を動かす 5 点: 痛み刺激に対して手で払いのける 4 点: 指への痛み刺激に対して四肢を引っ込める 3 点: 痛み刺激に対して緩徐な屈伸運動 2 点: 痛み刺激に対して緩徐な伸展運動 1 点: 運動見られず

◆パートE

JACVSD Part E

既往の心臓手術

既往の心臓手術の既往

既往の心臓手術	既往のCABG No Yes	既往のValve No Yes
既往の心臓手術	既往のAortic No Yes	既往のOther Cardiac/Coronary No Yes
既往の心臓手術	人工心臓/人工心臓補助装置 人工心臓補助装置の有無	
既往の心臓手術(既往の心臓手術)	No Yes	
既往の心臓手術(既往の心臓手術)	No Yes	
既往の心臓手術(既往の心臓手術)	No Yes	

E. 以前の心臓手術

以前の心臓手術の既往	心臓手術の既往 末梢血管手術の既往、経皮的動脈ステント術の既往、冠動脈インターベンションの既往は含まれません
------------	---

※【Yes】の時(1)と(2)を入力してください。
【No】の時、(2)のみ入力してください。

(1)

以前の手術名	CABG	冠動脈バイパス術(off pump, on pumpを問わない)
※以前の心臓手術の既往がYesのときのみ入力	Valve	弁膜症手術
	Aortic	大動脈手術(胸部大動脈、胸腹部大動脈、腹部大動脈のいずれも含む)
	Other Cardiac/Congenital	上記以外の心臓手術

以前の手術回数	人工心臓を要した手術の数: 人工心臓を要しなかった手術の数: Cardiac Operation に該当する手術の内、体外循環を必要としたもの、及び必要としなかった手術の施行数をそれぞれ記載する
---------	---

(2)

末梢血管手術の既往	今回入院時も含めた腹部大動脈含む末梢血管手術の既往
経皮的動脈ステント術の既往	今回入院時も含めた経皮的動脈ステント術の既往
冠動脈インターベンションの既往	今回入院時も含めた冠動脈 Intervention の既往の有無

◆パートF

JACVSD Part F	
JACVSD Part F - Hospital Name: 933 222 - Hospital ID: 0007 - Language: 004 JPN	
F. 前手術心電図	
CASEID	No Yes
Start When	dt: 52h 17day 510dy 1421day 21day Unknown
End When	No Yes
ECG	No Yes
Type	Other Unknown
Update Type	Rest Anger New Class Recent Accel Variant Non-Q Post-Inf Anger
ECG Class	No Yes
Type	Refractory Shock Hemodynamic Instability
心電図の項目 (ECG Item)	No Yes
心電図の項目 (ECG Item)	No Yes
Type	Sub_VT VF CAVB AF AF AF Others
Classification	BLA I II III M

F. Pre Operative Cardiac Status

心筋梗塞	過去に心筋梗塞の診断を受けたもの、以下の下記の条件のうち2つ以上に該当するものを心筋梗塞とする
<ul style="list-style-type: none"> ●安静もしくは亜硝酸剤の投与にても消失しない20分以上持続する胸痛 ●CK-MBがTotal CKの5%を超える、CKが正常上限の2倍を超える、LDH isozyme subtype1>subtype2、トロポニン陽性あるいは正常値を超える、のいずれかの血中酵素上昇を認める ●新たに出現した壁運動異常 ●連続する2つ以上の誘導でST-T変化を認める、または/もしくは連続する2つ以上の誘導でQ波(幅0.03秒以上 and / or QRS complexの1/3以上の深さを有する)を認める 	
if yes When	Yesの場合、発生時期を選択 -6h / 6-24h / 1-7day / / 8-14day / 14-21day / 21day-
鬱血性心不全	術前2週間以内に下記の症状により心不全と診断されたもの
<ul style="list-style-type: none"> ●発作性夜間呼吸困難 ●心不全による労作時呼吸困難 ●胸部レントゲン写真による肺鬱血所見(利尿剤、もしくはジゴシンの投与を伴わない下肢浮腫、呼吸困難の存在は心不全とみなさない) 	
狭心症	狭心症が認められるもの
Type	Stable: 経口、経皮薬で安定してコントロールされている狭心症。
※「狭心症」が[yes]の時、入力	Unstable: ICU入室、亜硝酸剤の点滴静注を要するもの、または下記の Unstable Type のいずれかに該当するもの
Unstable Type	Rest Angina: 20分以上持続する安静時胸痛
※狭心症 Type が Unstable の時のみ下記 Unstable type より1つだけ選択	New Class3: 最近2ヶ月以内に CCS class III 狭心症(日常生活が著しく制限される狭心症、数十mの歩行、階段で1階登ると狭心症上の出現する)が発生したもの
	Recent Accel: 最近2ヶ月以内に狭心症症状が CCS class III に悪化したもの
	Variant: 異型狭心症による症状出現
	Non-Q: non Q MI の発生
	Post-Infarct Angina: 急性心筋梗塞発症後24時間以上続く梗塞後狭心症
心原性ショック	手術施行時に下記のいずれかの状況で臨床的に循環不全と判断されるもの
Refractory Shock	最大限の治療にても収縮期血圧<80mmHg and/or 心係数<1.8 l/min/m ²
Hemodynamic Instability	収縮期血圧>80mmHg、心係数>1.8 l/min/m ² を保つために強心剤や亜硝酸剤等の点滴 and/or IABP が必要
心蘇生の既往	手術開始前1時間以内に心肺蘇生を要したものの
不整脈の既往	術前2週間以内に下記のうちいずれかの不整脈を認めたもの

Type	Sust VT or VF: cardioversion もしくは amiodarone の静注 を必要とした sustained VT or Vf
※不整脈の既往が Yes の時 入力	CAVB(Complete Atrioventricular Block): 完全房室ブロック
	Af or AF: 治療を要した Atrial Fibrillation or Atrial Flutter
	Others: 治療を要したその他の不整脈

Classification:

CCS: (Canadian Cardiovascular Society Classification) 入院もしくは intervention に至った最大の分類を選択する

0	狭心症症状を認めないもの。
I	歩行、階段昇降などの通常の労作で狭心症症状を生じないもの。激しい、長時間の労作にて狭心症症状が生じるもの。
II	日常生活に軽度の制限があるもの。急いで歩いたり、階段を登ったり、坂を登ったり、食後や寒いとき、風の中、感情的なストレスを伴っての歩行、階段昇降、2ブロック以上の平地歩行、通常の歩調で階段一続き以上登る、などで狭心症症状の生じるもの。
III	日常生活に著明な制限があるもの。平地 1.2 ブロックの歩行、通常の歩調で階段一続き登るなどで狭心症症状の生じるもの。
IV	症状を伴わずに日常生活が全く行えないもの。もしくは安静時に狭心症症状を認めるもの。

NYHA: (New York Heart Association Classification) 入院時もしくは手術直前に診断する

I	心疾患はあるが、身体活動に制限がないもの。普通の運動では特別な疲労感、動悸、呼吸困難、あるいは狭心痛を認めないもの。
II	軽度の運動制限があるもの。安静時は異常ないが、日常の体動で上記の症状を認めるもの。
III	著明な運動制限があるもの。安静時は異常ないが、日常以下の体動で上記の症状を認めるもの。
IV	安静時にも上記の症状を認めるもの。
N/A	心疾患のないものなど、判定にそぐわないもの。



◆パート G

JACVSD Part G

UASH ID: UASHACVSD-14 / Hospital Name: 723 2888 / Hospital ID: H 9997 / Language: Japanese

データ入力: 1/1

0. 薬剤投与

薬剤投与: No Yes

手術前24時間以内	Coumadin (ワーファリン) / スロイド / ステロイド ACE Inhibitors / ARB / LFA / UK Digitalis / Beta Blockers / Nitrates (iv) / Ca Blockers
手術前48時間以内	Anticoagulants (ワーファリン以外) Inotropic Agents
手術前5日以内	Aspirin Antiplatelets other than Aspirin

To read more, click on the links below.

To see a complete list of contraindications, click on the link below.

G. 術前投薬

術前に薬物投与を受けていたもの全て

術前 24 時間以内に投与	Coumadin (ワーファリン) ステロイド スタチン ACE Inhibitors ARB t-PA UK Digitalis Beta Blockers Nitrates (iv) Ca Blockers
術前 48 時間以内に投与	Anticoagulants (ワーファリン以外) Inotropic Agents
術前 5 日以内に投与	Aspirin Antiplatelets other than aspirin



◆パート H

JACVSD Part H

LEARN ID: JACVSD-V1 | Hospital Name: F23 | Patient ID: N-2027 | Language: JAPANESE

手術直近の心臓情報

Preop Cath was done?	No Yes
No. of Diseased Coronary Vessels (STS 基準)	None One Two Three (None LMT (+50%); counts for this)
No. of Diseased Coronary Vessels (日本基準)	None One Two Three (None LMT (+75%); counts for this)
Left Main Disease > 50%	No Yes
LV function (by any method)	good medium bad (roughly good > EF60% bad < EF30%)
Preoperative Data: EF(%)	%
Method	LV gram ECHO Radionuclide Estimate Other
PA Systolic Pressure	mmHg
PA Mean Pressure	mmHg
Peak Aortic Valve Gradient	mmHg

	Stenosis	valve area: cm2	Insufficiency
Aortic	No Yes		0 / I / II / III / IV
Mitral	No Yes		0 / I / II / III / IV
Tricuspid	No Yes		0 / I / II / III / IV
Pulmonary	No Yes		0 / I / II / III / IV

To be added | to be added

H. 術前心カテ情報

Preop. Cath. was done?	No/Yes
No. of Diseased Coronary Vessels (STS 基準) ※「Preop. Cath. was done?」が「yes」の時、入力	None / One / Two / Three 冠動脈造影のいずれかの view にて <u>50%以上</u> の狭窄を認める major coronary system の数を記載する。ただし左冠動脈主幹部の 50%以上の狭窄は2枝病変に相当する。すなわち LMT+RCA は3枝病変に相当する
No. of Diseased Coronary Vessels (日本基準) ※「Preop. Cath. was done?」が「yes」の時、入力	None / One / Two / Three 冠動脈造影のいずれかの view にて <u>75%以上</u> の狭窄を認める major coronary system の数を記載する。
Left Main Disease >= 50%	左冠動脈主幹部に 50%以上の狭窄を認めるもの
LV function (by any method)	good / medium / bad good > EF60%, bad < EF30%
Hemodynamic Data EF(%)	手術もしくは intervention 直近の左室駆出率の値を記載

Method: 左室駆出率を測定した手段を選択し記載する

LV gram	左室造影所見より左室駆出率を計算したもの
ECHO	心臓超音波検査にて左室駆出率を測定したもの
Radionuclide	シンチグラムにて左室駆出率を測定したもの
Estimate	左室駆出率を実測していないものは主治医の主観によりおおよその値を記載する
Others:	その他に得られた測定値より左室駆出率を計算したもの (CT, MRI など)

PA Systolic Pressure	mmHg: 収縮期肺動脈圧
PA Mean Pressure	mmHg: 平均肺動脈圧
Peak Aortic Valve Gradient	mmHg: 大動脈弁最大圧較差

※いずれの圧も測定方法を問わないが麻酔導入後の値は認めない。未測定の場合は空欄可。

	No	Yes	valve area: cm2	Insufficiency ncy	0 / I / II / III / IV
Aortic Stenosis	No	Yes		Insufficie ncy	0 / I / II / III / IV
Mitral Stenosis	No	Yes		Insufficie ncy	0 / I / II / III / IV
Tricuspid Stenosis	No	Yes		Insufficie ncy	0 / I / II / III / IV
Pulmonary Stenosis	No	Yes		Insufficie ncy	0 / I / II / III / IV

※診断の方法は問わないが手術直近における術前診断を選択し記載する。

◆パートJ

JACVSD Part J

LAN: 000JACVSD V4 / Hospital Name: 〇〇〇〇〇〇 / Hospital ID: 9997 / Language: Japanese

手術者

緊急度	Urgent	Emergent	Salvage
AMI / Worsening CP / CHF / Anatomy / USA / Rest Angina / IABP / Valve related / Aorta related / Others	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Shock Circ Support / Shock No Circ Support / Pulm Edema / AEMI / Ongoing Ischemia / Valve related / Aorta related / Others	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

●術者の登録は TOP メニュー「術者登録」から行えます。

手術者の追加と削除

術者の追加/削除	「非会員術者を追加」、「会員名簿編集」で登録した術者を、Part J(手術)の術者選択プルダウンに追加します。
月ごとの追加/削除	心臓血管外科学会員でない方は、こちらから登録してください。
会員名簿編集	心臓血管外科学会員の方は、こちらから登録してください。

名簿編集

心臓血管外科学会の会員名簿から、術者名簿を作成します。

名簿に存在する場合は下に検索が出来ます。フロッピー/ワンドで術者名簿検索ボタンを押してください。

心臓血管外科学会会員番号(7桁)	
術者の姓(かな)	
術者の名(かな)	

Search

J. Operative

手術日	西暦 年/月/日
術者	プルダウンメニューから術者、助手の心臓血管外科会員番号 [xxx - xxxx](7桁)を選択する。
第一助手	
助手	選択肢にない場合は、Section J の「術者登録」のリンクもしくはメニュー画面から、術者登録を行わなければならない。非会員を登録した場合は、自動的に [999 - 9999] が割り振られる ※
助手指導的助手	
手術時間	時間/分

緊急度	Elective: 下記の Urgent, Emergent, Salvage のいずれにも含まれない手術 Urgent: 手術決定後 24 時間以内に手術が開始された手術 Emergent: 手術が直ちに開始されたもの Salvage: 手術室搬送時もしくは手術室内にて麻酔導入以前に心肺蘇生を要したものの
if checked Urgent	AMI / Worsening CP / CHF / Anatomy / USA / Rest Angina / IABP / Valve related / Aorta related / Others ※「緊急度」が【Urgent】の時、入力
if checked Emergent	Shock Circ Support / Shock No Circ Support / Pulm Edema / AEMI / Ongoing Ischemia / Valve related / Aorta related / Others ※「緊急度」が【Emergent】の時、入力

※「術者」とは、手術名に示された手術の主要な部分を実際に行った者である。

「助手」とは、手術の大部分を第 1 助手～第 3 助手として手術に参加した者である。

「指導」とは、手術の適応決定、および術式決定、あるいは手術の実施(従事)において、実質的な責任者として指示を出すことである。なお、手術の主要部分に対して助手として手術に参加していなければならない。

(日本外科学会「外科専門医」修練カリキュラム 6P を参考)

◆パート K

JACVSD Part K

LAN ID: JACVSD-04 | Hospital Name: 神戸 528 | Hospital ID: 997 | Language: Japanese

F-APPROCH

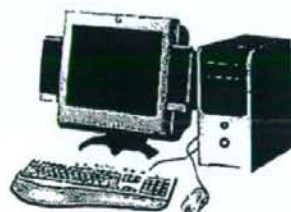
Approach	Median	Rt lateral	Lt lateral	Subxyphoid	Others
Port Access	No	Completed	Not completed		
Partial Sternotomy	No	Completed	Not completed		

Transaction | Transaction

1176371488117637148811763714881176371488

K. アプローチ

Approach	Median: Rt lateral: Lt lateral: Subxyphoid: Others:
Port Access	No: Completed: Not completed:
Partial Sternotomy	No: Completed: Not completed:



◆パートL

JACVSD Part L
 User ID: JACVSD-VI / App's Name: 7.27.022 / Hospital: CH 107 / Language: Japanese

手術/介入/治療/手術 (No) Yes

この手術/介入/治療/手術は、冠動脈バイパス術 (Used-Grafts) ですか? (Yes)

Used Grafts	Number of Harvest	LAD	Dx	LCx	RCA
LITA					
RITA					
Rt Radial					
Lt Radial					
GEA					
SVG					
Others					

手術開始時 (No) Yes

手術開始時に off pump を意図した (No) Yes

手術開始時に off pump を意図した (Yes) の時、入力

手術開始時に off pump を意図した (Converted) の時、入力

Exposure/Visualization
 Bleeding
 Inadequate size and/or diffuse disease of distal vessel
 Hemodynamic instability
 Conduit quality and/or trauma
 Other

IMA の使用 (No) Yes



L 冠動脈手術

CABG	冠動脈バイパス術を施行したもの
予期しなかった CABG	冠動脈造影もしくは PTCA, Stent, Atherectomy などの intervention に引き続き、これが原因となって予定外の手術を施行したもの =angiographic or interventional accident 典型的には虚血の進行、最大限の治療に抵抗する安静時狭心症、挿管を要する肺水腫の存在、ショックなどによるもの。 Valve、Aorta などがメインの際に予期せぬバイパス術を行った場合も含む。

Used-Grafts
 Harvest は“使用”ではなく“採取”
 吻合冠動脈の位置を示す Segment No.ではなく、末梢側吻合数を記入。
 冠動脈に吻合したグラフトと吻合数を記 LITA-Seg9-LAD sequential anastomosis は LITA を Dx と LAD にそれぞれ1箇所吻合とする。LITA-RA-(OM and PL) のような T-grafting の場合には Radial を LCx に2カ所吻合とする。

	Number of Harvest	LAD	Dx	LCx	RCA
LITA					
RITA					
Rt Radial					
Lt Radial					
GEA					
SVG					
Others					

上行 Aorta 操作	<ul style="list-style-type: none"> • Non Touch • Cross Clamp • Side Clamp • Suture Device
手術開始皮切時に off pump を意図した	<ul style="list-style-type: none"> • No • Yes
If yes ※「手術開始皮切時に off pump を意図した」が [yes] の時、入力	<ul style="list-style-type: none"> • Complete • Converted
If converted ※「if yes」が [converted] の時、入力	<ul style="list-style-type: none"> • Exposure/Visualization • Bleeding • Inadequate size and/or diffuse disease of distal vessel • Hemodynamic instability • Conduit quality and/or trauma • Other
IMA の使用 採取ではなく「使用」です	<ul style="list-style-type: none"> • 左 IMA • 右 IMA • 使用なし (採取したが使用しなかった場合も)

◆パート M

JACVSD Part M

Valve Surgery: No Yes

Rheumatic Heart Disease: No Yes

Site	Aortic	Mitral	Tricuspid	Pulmonic
Replacement	Annuloplasty only	Annuloplasty only	Annuloplasty only	Replacement
Repair / Reconstruction	Annuloplasty only	Annuloplasty only	Annuloplasty only	Annuloplasty only
Resuspension	Valvectomy	Valvectomy	Valvectomy	Valvectomy

A.I.R. Name List

Prosthesis Name	Size
Bioprostheses	20, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36, 38, 40, 42, 44, 46, 48, 50, 52, 54, 56, 58, 60, 62, 64, 66, 68, 70, 72, 74, 76, 78, 80, 82, 84, 86, 88, 90, 92, 94, 96, 98, 100, 102, 104, 106, 108, 110, 112, 114, 116, 118, 120, 122, 124, 126, 128, 130, 132, 134, 136, 138, 140, 142, 144, 146, 148, 150, 152, 154, 156, 158, 160, 162, 164, 166, 168, 170, 172, 174, 176, 178, 180, 182, 184, 186, 188, 190, 192, 194, 196, 198, 200, 202, 204, 206, 208, 210, 212, 214, 216, 218, 220, 222, 224, 226, 228, 230, 232, 234, 236, 238, 240, 242, 244, 246, 248, 250, 252, 254, 256, 258, 260, 262, 264, 266, 268, 270, 272, 274, 276, 278, 280, 282, 284, 286, 288, 290, 292, 294, 296, 298, 300, 302, 304, 306, 308, 310, 312, 314, 316, 318, 320, 322, 324, 326, 328, 330, 332, 334, 336, 338, 340, 342, 344, 346, 348, 350, 352, 354, 356, 358, 360, 362, 364, 366, 368, 370, 372, 374, 376, 378, 380, 382, 384, 386, 388, 390, 392, 394, 396, 398, 400, 402, 404, 406, 408, 410, 412, 414, 416, 418, 420, 422, 424, 426, 428, 430, 432, 434, 436, 438, 440, 442, 444, 446, 448, 450, 452, 454, 456, 458, 460, 462, 464, 466, 468, 470, 472, 474, 476, 478, 480, 482, 484, 486, 488, 490, 492, 494, 496, 498, 500, 502, 504, 506, 508, 510, 512, 514, 516, 518, 520, 522, 524, 526, 528, 530, 532, 534, 536, 538, 540, 542, 544, 546, 548, 550, 552, 554, 556, 558, 560, 562, 564, 566, 568, 570, 572, 574, 576, 578, 580, 582, 584, 586, 588, 590, 592, 594, 596, 598, 600, 602, 604, 606, 608, 610, 612, 614, 616, 618, 620, 622, 624, 626, 628, 630, 632, 634, 636, 638, 640, 642, 644, 646, 648, 650, 652, 654, 656, 658, 660, 662, 664, 666, 668, 670, 672, 674, 676, 678, 680, 682, 684, 686, 688, 690, 692, 694, 696, 698, 700, 702, 704, 706, 708, 710, 712, 714, 716, 718, 720, 722, 724, 726, 728, 730, 732, 734, 736, 738, 740, 742, 744, 746, 748, 750, 752, 754, 756, 758, 760, 762, 764, 766, 768, 770, 772, 774, 776, 778, 780, 782, 784, 786, 788, 790, 792, 794, 796, 798, 800, 802, 804, 806, 808, 810, 812, 814, 816, 818, 820, 822, 824, 826, 828, 830, 832, 834, 836, 838, 840, 842, 844, 846, 848, 850, 852, 854, 856, 858, 860, 862, 864, 866, 868, 870, 872, 874, 876, 878, 880, 882, 884, 886, 888, 890, 892, 894, 896, 898, 900, 902, 904, 906, 908, 910, 912, 914, 916, 918, 920, 922, 924, 926, 928, 930, 932, 934, 936, 938, 940, 942, 944, 946, 948, 950, 952, 954, 956, 958, 960, 962, 964, 966, 968, 970, 972, 974, 976, 978, 980, 982, 984, 986, 988, 990, 992, 994, 996, 998, 1000

M. 弁手術

Valve Surgery	弁手術を施行したもの
Rheumatic Heart Disease	リウマチ性弁膜症と考えられるもの

それぞれの弁に行った処置を下記の選択肢より選択し記載する。複数選択可。

Aortic	Mitral	Tricuspid	Pulmonic
No	No	No	No
Replacement	Annuloplasty only	Annuloplasty only	Replacement
Repair / Reconstruction	Replacement	Replacement	Reconstruction
Root Reconstruction w/ Valve Conduit	Reconstruction w/ Annuloplasty	Reconstruction w/ Annuloplasty	
Reconstruction w/ Valve Sparring	Reconstruction w/out Annuloplasty	Reconstruction w/out Annuloplasty	
Resuspension Aortic Valve	Valvectomy	Valvectomy	
Resection Sub-Aortic Stenosis 弁輪拡大			

人工弁	Prosthesis Name	Size
Aortic Prosthesis:	それぞれの弁に挿入した人工物についてリストより選択	— mm
Mitral Prosthesis:		— mm
Tricuspid Prosthesis:		— mm
Pulmonary Prosthesis:		— mm

M=Mechanical, B=Bioprosthesis, H=Homograft, A=Autograft, R=Ring, Ba=Band, 777=Other



◆パート N

JACVSD Part N	
U.S. C. 261A-CYSD-14	
JACVSD (261) Subclass (261) ACIS (261)	
Aortic Aneurysm Type	
Dissection	Dissect in the Pseudoaneurysm
True	Chronic (2m) Subacute (2w) Acute (2w=)
Pseudoaneurysm	Dissect A Stanford B
Dissection Cause in Aortic Malperfusion Embolism Other	
Root Ascending Arch Descending Thoracoabdominal Abdominal N/A	
Range of Replacement (indicate all)	
Aortic Start End	
No Operative Proximal (Endovascular)	

J2J	261	262	263	264	265
1	1	2	3	4	5
2	1	2	3	4	5
3	1	2	3	4	5
4	1	2	3	4	5
5	1	2	3	4	5

Thoracic aortic surgery (261) 1/261

Thoracic aortic surgery (262) 1/262

Thoracic aortic surgery (263) 1/263

Thoracic aortic surgery (264) 1/264

Thoracic aortic surgery (265) 1/265

Thoracoabdominal aortic surgery (261) 1/261

Abdominal aortic surgery (261) 1/261

Thoracoabdominal aortic surgery (261) 1/261

N. 胸部大血管手術

Thoracic aortic surgery | 胸部大血管手術

Aortic Aneurysm Type

Dissection	大動脈解離を発症したもの
True	真性動脈瘤の手術
Pseudoaneurysm	仮性動脈瘤の手術

if it is Dissection Phase of Dissection

※「Aortic Aneurysm Type」が「Dissection」の時、入力

Chronic (2m >)	発症から手術までが2ヶ月を超える
Subacute (2w >)	発症時期が手術開始2週間を超える
Acute (2w <=)	発症時期が手術開始2週間以内

Dissection Type

※「Aortic Aneurysm Type」が「Dissection」の時、入力

大動脈解離を存在する場合にいずれにあたるか選択

Stanford A	解離腔が上行大動脈に存在するもの (逆行性解離も含む)
Stanford B	解離腔が上行大動脈に存在しないもの

Op Indication

手術適応とした最大の理由を1つだけ選択する

Dissection	Stanford type A のように大動脈解離の存在そのものが手術適応と判断されたもの
Dilatation	大動脈の(急性期、亜急性期、慢性期)瘤径拡張が手術適応判断されたもの
Rupture	大動脈破裂が手術適応と判断されたもの(血管外への血液の噴出、リークが認められたもの、心タンポナーデも含む)
Malperfusion	合併症としての大動脈分枝の血流不全出現が手術適応と判断されたもの
Embolism	大動脈瘤に伴って引き起こされた塞栓症症状が手術適応と判断されたもの
Other	上記以外の理由で手術適応と判断されたもの

Range of Replacement (indicate all)

下記の大動脈 segment のうち人工血管置換、パッチ形成など手術操作を加えた部位のすべてを選択

Root	Valsalva Sinus を含む大動脈基部
Ascending	上行大動脈 (Sinotubular Junction から Innominate Artery 分岐部まで)
Arch	大動脈弓部 (Innominate Artery 分岐部より It Subclavian Artery まで)
Descending	側方開胸のみによってアプローチできる範囲の下行大動脈 (Ductus Arteriosus より横隔膜大動脈裂口まで)
Thoracoabdominal	横隔膜切開を必要とする範囲の下行大動脈 (横隔膜大動脈裂口より Renal Artery まで)
Abdominal	腎動脈以遠の腹部大動脈
N/A	

Range of Arch	「Range of Replacement」で【Arch】を選択した時、要選択 Innominate / lt Carotid / lt Subclavian / None
---------------	---

Aortic Stent Graft 大動脈内にステントを留置したもの	
No	ステントを使用していないもの
Operative	手術施行時に同時にもしくはステント挿入を目的とした手術において直視下にステント挿入を行ったもの
Percutaneous	経皮的に Stent Delivery System を用いて大動脈ステントを挿入したもの

術前 CT 所見(エコーを除く)

最も状態が悪い部分で判断する。

上行	1. 中内 膜の肥 厚なし	2. 内 膜に 肥厚 は み ら れ る が 表 面 は 平 滑 で あ る	3. 内 膜 の 状 態 が 不 整	4. 内 膜 の 粥 腫 が 「 い か に も 飛 び そ う 」 ・ 「 遊 離 す る 」 ・ 「 モ バ イ ル な ど 」 の 状 態 で あ る	5. CT に よ る 評 価 を 行 っ て い な い
弓部					
下行					
腹部					
腸骨動脈					

Thoracic aortic surgery における 体外循環の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・Total: バイパス(自己心拍出を残さないもの) ・Partial: バイパス(自己心拍出を残したもの) ・None
遮断部位	弓部(Proximal descending を含む) / 下行/上行/腹部/None



◆パート0

JACVSD Part 0

0.他の心臓手術

他の心臓手術	No / Yes
LV Procedure 左室切開を伴う手術 (LVトミーを伴うもの)	No / Yes
If yes ※「LV Procedure 左室切開を伴う手術」が「yes」の時、入力	<input type="checkbox"/> Do: SAVE <input type="checkbox"/> Batista <input type="checkbox"/> Overlapping <input type="checkbox"/> Others
LV Rupture Repair	No / Yes
VSP Closure	No / Yes
Congenital	No / Yes
If yes ※「Congenital」が「yes」の時、入力	<input type="checkbox"/> ASD repair <input type="checkbox"/> VSD repair <input type="checkbox"/> Other Congenital repair
Arrhythmia Correction Surgery	No / Yes
If yes ※「Arrhythmia Correction Surgery」が「yes」の時、入力	<input type="checkbox"/> Full Maze <input type="checkbox"/> Left Maze <input type="checkbox"/> PV Isolation <input type="checkbox"/> Other
Others	<input type="checkbox"/> Trauma <input type="checkbox"/> Myxoma <input type="checkbox"/> Other Tumor <input type="checkbox"/> Constrictive Pericarditis <input type="checkbox"/> Autom Intra Coronary Defibrillator <input type="checkbox"/> Epicardial Pacemaker <input type="checkbox"/> Permanent Pacemaker <input type="checkbox"/> Transmyocardial Laser <input type="checkbox"/> Myoplasty <input type="checkbox"/> LVAD <input type="checkbox"/> Others

0. 他の心臓手術

他の心臓手術	No/Yes
LV Procedure 左室切開を伴う手術 (LVトミーを伴うもの)	No/Yes
If yes ※「LV Procedure 左室切開を伴う手術」が「yes」の時、入力	Do SAVE Batista Overlapping 心筋切除 心筋切開 Others
If yes ※「LV Procedure 左室切開を伴う手術」が「yes」の時、入力	HCM HOCM DCM Aneurysm
LV Rupture repair	No/Yes
VSP Closure	No/Yes
Congenital	先天性心疾患 No/Yes
If yes ※「Congenital」が「yes」の時、入力	ASD repair VSD repair Other Congenital repair
Arrhythmia Correction Surgery	No/Yes
If yes ※「Arrhythmia Correction Surgery」が「yes」の時、入力	Full Maze / 左房 Maze / PV Isolation / WPW に対する手術 / 心室性頻拍に対する手術 / Others
Others	Trauma / 移植 / Myxoma / Other Tumor / Constrictive Pericarditis(収縮性心膜炎) / Autom Impl Cardioverter Defibrillator / Epicardial Pacemaker / Permanent Pacemaker / Transmyocardial Laser / Myoplasty / LVAS / RVAS / Others



◆パートP

Other Non Cardiac Procedures No : Yes
 Carotid Endarterectomy No : Yes
 Carotid Stenting No : Yes
 Other No : Yes

P. 他の非心臓手術

Other Non Cardiac Procedures	心臓以外の手術の既往
頸動脈内膜摘除	内頸動脈内膜切除を行ったもの
肺移植	肺移植を行ったもの
Other	その他の手術を行ったもの



◆パートQ

JACSVD Part Q

0.人工心臓/補助手段

人工心臓の使用

人工心臓	No	Yes	Vf
人工心臓の種類	Cross clamp / Non-clamp / Balloon Occlusion		
人工心臓のメーカー	No		
人工心臓の型番	No		
人工心臓の装着時期	No		
人工心臓の装着部位	No / Crystalloid / Blood		
人工心臓の装着理由	NA / Card / Temp / Warr		
人工心臓の装着方法	No / Yes		
人工心臓の装着部位	Distal Hypothermic Circulatory Arrest / Retrograde Cerebral Perfusion / Antegrade Cerebral Perfusion / Other		

JACSVD Part Q

人工心臓/補助手段

人工心臓の使用

人工心臓の種類	No	Yes(Preope)	Yes(Intraope)	Yes(Postope)
人工心臓のメーカー	No	Yes(Preope)	Yes(Intraope)	Yes(Postope)
人工心臓の型番	No	Yes(Preope)	Yes(Intraope)	Yes(Postope)
人工心臓の装着時期	No	Yes(Preope)	Yes(Intraope)	Yes(Postope)
人工心臓の装着部位	Hemodynamic Instab / PTCA Support / Instab / CPB Support / Prophylactic			

Q. 人工心臓/補助手段

人工心臓の使用 No/Yes 右心バイパス、左心バイパスを問わず体外循環を施行したか否か

※[Yes]の時以下を入力、[No]の時、(2)のみ入力してください。

(1)

心停止	No/Yes/Vf
心停止手段	※「心停止」が[yes]の時、入力 大動脈速断手段を選択 Cross-clamp / Non-clamp / Balloon Occlusion
心停止時間	※「心停止」が[yes]の時、入力 部分速断を除き大動脈を速断した時間を記載。速断していなければ 0min を記入する。
Vf時間	※「心停止」が[yes]の時、入力 Vf時間を記載
人工心臓時間	体外循環時間を記載。体外循環を使用していなければ 0min を記入する。通常の体外循環離脱不能などの理由で補助循環に移行したものの補助循環時間や、もしくは術前よりの補助循環にかかる時間は除外
最低体温	体外循環施行中の最低中枢温を記載。中枢温度は直腸温、膀胱温、鼻咽頭温、鼓膜温などいずれでもかまわないが脳分離体外循環時の鼻咽頭温、鼓膜温は除外
心臓保護	主に心停止の維持目的で使用した心臓保護液の種類を記載する。Crystalloid で心停止、維持し Terminal Blood CP を併用の場合は Crystalloid CP を選択 No: 心臓保護液を利用しなかった Crystalloid: 晶質性心臓保護液を使用 Blood: 血液混入心臓保護液の使用
心臓保護液温度	心停止維持に使用した心臓保護液の温度 N/A: Cold: 4-15°C Tepid: 30°C前後 Warm: 常温 37°C近く
脳保護	No/Yes If yes 脳保護を目的として特別な体外循環方法を施行した場合に記載。施行した方法のうち主要な方法を選択 Deep Hypothermic Circulatory Arrest: 20°Cもしくはそれ以下まで Core Cooling を行い頭部の循環停止を行った Retrograde Cerebral Perfusion: 静脈系からの頭部逆行性脳灌流を行った Antegrade Cerebral Perfusion: 頸部動脈分枝に直接選択的送血を行い頭部灌流を行った Other: その他の循環方法を採用した

(2)

IABP	No / Yes(Preope) / Yes(Intraope) / Yes(Postope)
PCPS	No / Yes(Preope) / Yes(Intraope) / Yes(Postope)
VAS	No / Yes(Preope) / Yes(Intraope) / Yes(Postope)
Total Artificial Heart	No / Yes(Preope) / Yes(Intraope) / Yes(Postope)
If yes Indication ※「PCPS」, 「VAS」, 「Total Artificial Heart」の3項目のうち、いずれかに [yes] の入力がある時、入力	上記の補助循環を導入するに至った主要な理由を選択する : Hemodynamic Instab / PTCA Support / Unstable Angina / CPB Wear / Prophylactic

◆パートR

JACVSD Part R

Free When Used: Preoperative, Intraop, Postop

自己血使用: No Yes

術後最高クレアチニン値: mg/dl

集中治療室滞在日数: No Yes

術後最初の人工呼吸管理時間: No Yes

再挿管: No Yes

人工呼吸管理時間

①最初の術後人工呼吸管理時間

②再挿管

③再挿管

④

⑤人工呼吸器ウィーニング

⑥白死のみ

再挿管後の人工呼吸管理時間 = ② + ③ + ④ + ⑤

総人工呼吸管理時間 = ① + ② + ③ + ④ + ⑤

R. 術後

他家血輸血	他家血輸血をおこなったもの。術前貯血を行った自己血, Cell Saver, ポンプ回路残血, ドレーン回収血の返血は本項の輸血には当たらない
If yes When Used ※「他家血輸血」が「yes」の時, 入力	Preoperative / Intraop / Postop 最初に輸血した時点を tick する
自己血使用	術前に貯血を行った自己血を使用したもの
術後最高クレアチニン値	術後入院期間中における血清クレアチニン値の最高値を記載
集中治療室滞在日数	術後一般病棟に戻るまでにICUもしくはこれに相当する病棟または病室に滞在した日数, 手術当日はカウントしない。
術後最初の人工呼吸管理時間	Procedure に関わる最初の呼吸管理時間。通常はこれが挿管時間となる。
再挿管	No/Yes
If yes 再挿管後の術後人工呼吸管理時間 ※「再挿管」が「yes」の時, 入力	挿管・抜管を繰り返した場合には再挿管としての人工呼吸器管理時間をすべて合計する。
総人工呼吸管理時間	最初の挿管時間と再挿管後の挿管時間を合計する。気管切開を行った場合には人工呼吸器を使用した時間のみカウントする。

人工呼吸管理時間



再挿管後の人工呼吸管理時間 = ② + ③ + ④ + ⑤

総人工呼吸管理時間 = ① + ② + ③ + ④ + ⑤